

「大阪 岸和田 だんじり祭り」開催案内

日本ボーイスカウト 神奈川連盟 横浜地区
横浜第82団ベンチャー隊 土居 洋平 作成



毎年9月中旬に開催されている「岸和田だんじり祭り」は全国的に有名なお祭りです。その歴史は古く、元禄16年(1703年)時の岸和田藩主岡部長泰公が、京都伏見稲荷を城内三の丸に勧請し、五穀豊穰を祈願して行った稲荷祭りがその始まりと伝えられています。各町にて「青年団」や「若頭会」などの祭礼の団体が構成され、鳴物にあわせて山車(だし)の一種である地車(だんじり)が街中を曳行します。



各神社で祀られる鎮守の神様にお参りする「宮入」、速度の乗った地車を一気に方向転換させる豪快な「やりまわし」、夜間に地車にたくさんの提灯を携えゆっくり曳行する「灯入れ曳行」など実にたくさん見所があります。また地車に施された巧みな彫物の数々も見逃せないポイントです。

平成20年 開催日程表

9月祭礼(岸和田地区・春木地区)	10月祭礼(山手地区)
宵宮 9月13日(土曜日) 午前6時から午後10時	宵宮 10月11日(土曜日) 午前6時から午後10時
本宮 9月14日(日曜日) 午前9時から午後10時	本宮 10月12日(日曜日) 午前7時から午後10時
試験曳き 9月7日(日曜日)12日(金曜日) 午後2時から午後4時	試験曳き 10月5日(日曜日) 午後1時30分から午後4時30分

東京からの交通(鉄道)

東京駅 - (新幹線) - 新大阪駅 - (地下鉄 御堂筋線) - 難波駅 - (南海鉄道) - 岸和田駅
(乗車時間) 2時間30分 20分 30分